

BASS AMPLIFIER VX SERIES

25B

取扱説明書

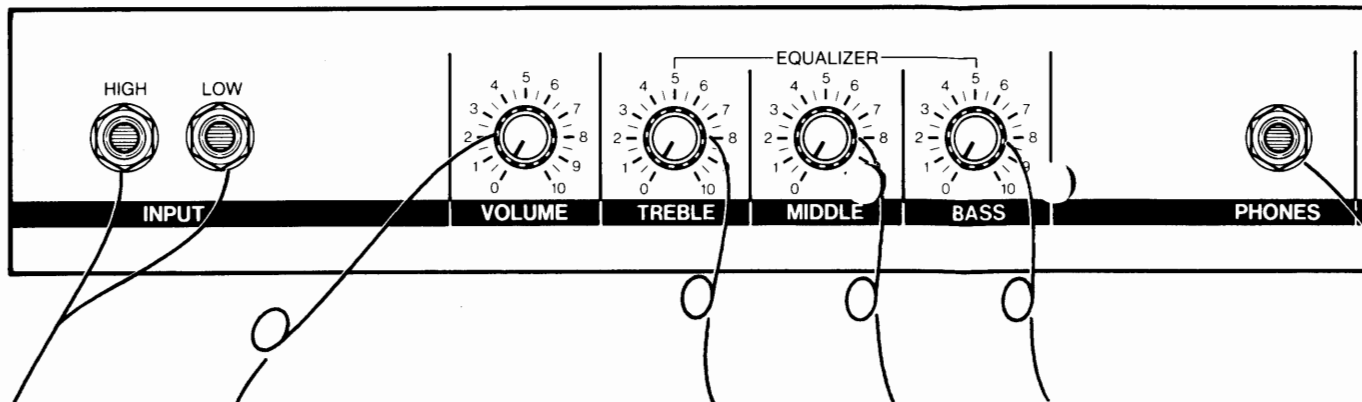
ごあいさつ

このたびは、YAMAHAベースアンプVX25Bをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

VX25Bは、ファッショナブルなデザインの後面開放型キャビネットに出力30W (R.M.S.) の高性能アンプと30cmベース専用スピーカーをマウントしたビルトイン型ベースアンプです。

アップライトなチョッパーサウンドから超重低音まで音作りを思いのままにします。VX25Bがあなたのミュージックライフの中で末長く活躍できるように、この取扱説明書をよくお読みください。

コントロールパネル



① INPUT

HIGH : ベースギターは、通常この端子に接続します。
高感度 (-39dB)、高インピーダンス (34k Ω) のため、
LOW INPUT に比べると強力なベースサウンドが得られます。

LOW : 低感度 (-27dB) 低インピーダンス (60k Ω) の
INPUT 端子です。
出力の大きな楽器を接続する場合やマイルドな音色が欲しいときに使います。

※HIGH/LOW INPUTへ同時に2本のギターを接続した場合は、HIGH/LOW INPUTともHIGH INPUT(高感度)となります。

② VOLUME

音量をコントロールするツマミです。
"10"側(時計方向)に回すほど音量が上がります。

EQUALIZER

③ TREBLE

高域をコントロールするツマミです。
ツマミが"5"の状態ではノーマルなサウンドが得られ、"10"側(時計方向)に回すほど高域がブーストされクリアでアタッキーなサウンドになります。またツマミを"0"側(反時計方向)に回すほど高域がカットされてソフトでまろいサウンドになります。リフの強いメロディアスなベースを弾く場合は、このツマミで高域をブーストします。

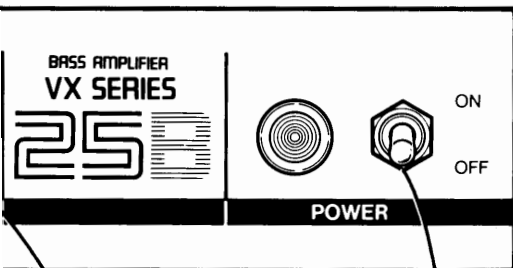
④ MIDDLE

中域をコントロールするツマミです。
ツマミが"5"の状態ではノーマルなサウンドが得られ、"10"側(時計方向)に回すほど中域がブーストされ、豊かでメリハリのあるサウンドになります。またツマミを"0"側(反時計方向)に回すほど中域がカットされて、芯の柔らかなサウンドになります。音を前に出させる場合は、このツマミで中域をブーストします。

⑤ BASS

低域をコントロールするツマミです。
ツマミが"5"の状態ではノーマルなサウンドが得られ、"10"側(時計方向)に回すほど低域がブーストされヘビーで深い響きが得られます。またツマミを"0"側(反時計方向)に回すほど低域がカットされ軽いサウンドになります。ラウンドワウンド弦を張り、チョッパー奏法をする場合はこのツマミで低域をカットし、逆に中域から高域をブーストします。

※EQUALIZERツマミすべてが"0"の状態では音は出ません。



⑥ PHONES

ライブステージなどで自分の音がわからないときのチューニングや、夜など大きな音を出せないときはヘッドホンプラグインしてプレイしてください。

*ヘッドホンを使用するとスピーカーから音は出なくなります。

⑦ POWER

電源スイッチです。ONにすると電源が入り、左のパイロットランプが点灯します。ハム・雑音が大きい場合は、パワースイッチをOFFにしてから電源プラグを反対に差し換えてください。

ご注意

- 電気ギターとアンプを接続するときは、必ずギター側を先に接続し、次にアンプ側を接続してください。逆に接続しますと、スピーカーをいためる場合があります。
- 接続コードの脱着時や、電源のON/OFF時には、必ずアンプのVOLUMEを反時計方向にまわし、音量を絞ってください。
- 電源は必ずAC100V、50/60Hzの電源コンセントに接続してください。
- 物をぶつけたり、落としたりの乱暴な取り扱い、製品に悪い影響を与え、性能を劣化させますので、ていねいにお取り扱いください。
- 安全のため、落雷のおそれのあるときは、コンセントから電源プラグを抜きとってください。
- 雑音の原因となるネオンや蛍光灯からは十分に離して使用してください。



これは電子機械工業
会「星のエコキック」
キャンペーンのレン
ホルマークです。

音楽を楽しむエチケット

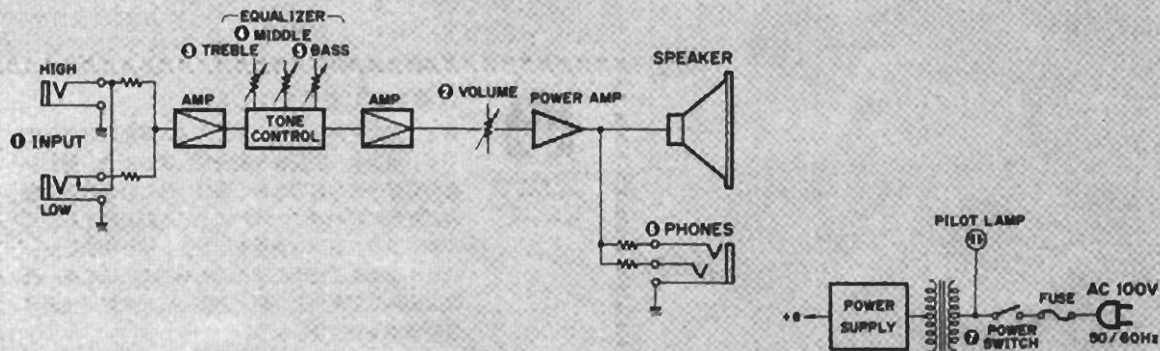
楽しい音楽も時と場所によっては大変気になるものです。隣近所への配慮を充分にしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまいます。適当な音量を心がけ、窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

仕様

定格出力	30Wrms (8Ω、T.H.D. 3%)
スピーカー	YAMAHA JA3111(30cm)×1
入力端子	HIGH GAIN×1、LOW GAIN×1
入力感度(1kHz)	HIGH -39dB(9mV) LOW -27dB(35mV)
VOLUME } max.	
EQ.VOL. }	
ノイズ	-35dB (VOLUME→max.) -55dB (VOLUME→min.)
コントロール	VOLUME、TREBLE、MIDDLE、BASS、 POWER SWITCH
ヘッドホンジャック	-8dB (0.3V) @30W(インピーダンス8Ω)
電源	AC100V、50/60Hz
消費電力	24W
寸法	486(W)×452(H)×207(D)mm
重量	13.0kg

*仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

ブロックダイアグラム



サービスのご依頼について

本機の保証期間は、保証書によりご購入から1ヶ年です。(現金、ローン、月賦などによる区別はございません。) また保証は日本国内にてのみ有効といたします。

●保証書

保証書をお受け取りのときは、お客さまのご住所、お名前、お買い上げ月日、販売店名などを必ずご確認ください。無記名の場合は無効になりますので、くれぐれもご注意ください。

●保証書は大切にしましょう!

保証書は弊社が、本機をご購入いただいたお客さまに、ご購入の日から向う1ヶ年間の無償サービスを約束手しあげますが、万一紛失なさいますと保証期間中であっても実費を頂戴させていただくことになります。万一の場合に備えて、いつでもご提示いただけますように充分ご配慮のうえで保管してください。また、保証期間が切れましてもお捨てにならないでください。後々のサービスに際しての機種判別や、サービス依頼店の確認など便利にご利用いただけます。

●保証期間中のサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合、お買い上げ店にご持参頂きますと、技術者が修理・調整致します。この際、必ず保証書をご提示ください。保証書なき場合にはサービス料金を頂く場合もあります。又、お買い上げ店より遠方に移転される場合は、事前にお買い上げ店あるいは日本楽器電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に、引続き保証期間中のサービスを責任をもって行なうよう手続き致します。

満1ヶ年の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、引き続き責任をもってサービスさせていただきます。

なお、補修用性能部品の保有期間は最低8年となっています。

そのほかご不明の点などがございましたら、お客様ご相談窓口までお問い合わせください。

●電気音響製品サービス拠点

(お客様ご相談窓口) (お預り修理窓口)

東京電音サービスセンター	☎044(434)3100	〒211 川崎市中原区木月1184
新潟電音サービスステーション	☎0282(43)4321	〒960 新潟市万代1-4-8 シルバーボールビル2F
大阪電音サービスセンター	☎06(877)5282	〒565 吹田市新岸線1-16 千里丘センター内
四国電音サービスステーション	☎0878(51)7777	(22)3045 〒760 高松市丸亀町8-7 日本楽器高松店内
名古屋電音サービスセンター	☎052(952)2230	〒454 名古屋市中川区玉川町1-2 日本楽器名古屋流通センター
九州電音サービスセンター	☎092(472)2134	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11 4
北海道電音サービスセンター	☎011(781)3821	〒066 札幌市東区本町1-9-3
仙台電音サービスセンター	☎022(36)0249	〒983 仙台市旭町5-7 仙台船橋共同配送センター3F
広島電音サービスセンター	☎082(874)3787	〒731-01 広島市安佐南区西原2-27-39
浜松電音サービスセンター	☎0534(56)9211	〒432 浜松市東伊郷2-13-12

(本 社)

豊原皮浜原電音サービスセンター ☎0534(65)1111 〒430 浜松市中沢町10 1

住所及び電話番号は変更になる場合があります。

日本楽器製造株式会社

本社・工場 〒430 浜松市中沢町10 1
TEL. 0534(65)1111

